



北海道における「令和3年産 大豆（乾燥子実）の収穫量」について

この資料は、農林水産省大臣官房統計部が公表した「作物統計調査 令和3年産 大豆（乾燥子実）の収穫量」のうち、北海道に関連するデータの概要をまとめたものである。

調査結果の概要

1 作付面積

作付面積は4万2,000ha（田 18,500ha、畑 23,500ha）で、前年産に比べ3,100ha（8%）増加した。

2 10a当たり収量

10a当たり収量は251kgで、前年産を12kg（5%）上回った。

3 収穫量

収穫量は10万5,400tで、前年産に比べ1万2,400t（13%）増加した。

表1 令和3年産大豆（乾燥子実）作付面積、10a当たり収量及び収穫量

区 分	作 付 面 積		10a 当 たり 収 量		収 穫 量	
		前年産対比		前年産対比		前年産対比
北 海 道	ha	%	kg	%	t	%
	42,000	108	251	105	105,400	113

作付面積、10a当たり収量及び収穫量

作付面積は、他作物からの転換等があり前年産に比べ増加した。
令和3年産の10a当たり収量は、天候に恵まれ順調な生育となったことから前年産を上回った。
また、このことにより、収穫量も増加した。

図1 大豆（乾燥子実）作付面積の推移

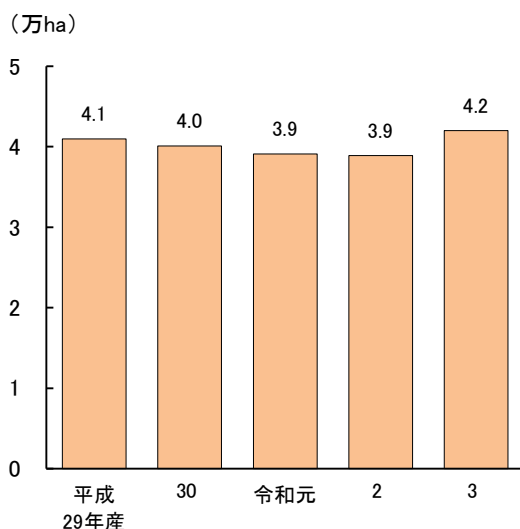
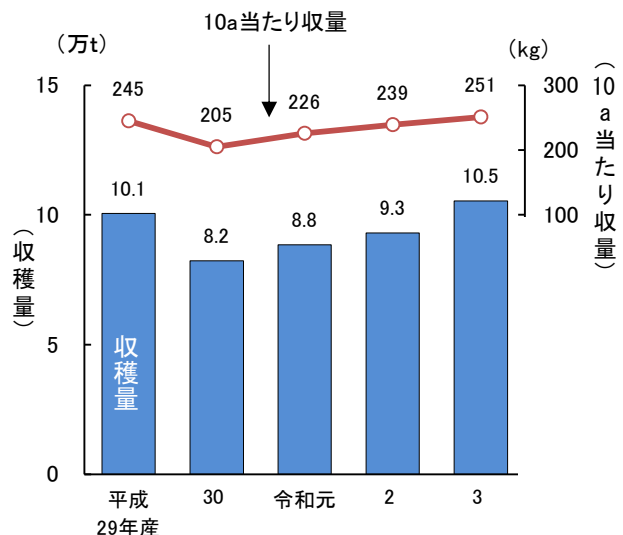


図2 大豆（乾燥子実）10a当たり収量及び収穫量の推移



都府県との比較（令和3年産）

全国に占める北海道の割合は、作付面積が29%、収穫量は43%である。
10a 当たり収量は、都府県に比べ約1.9倍となっている。

図3 作付面積

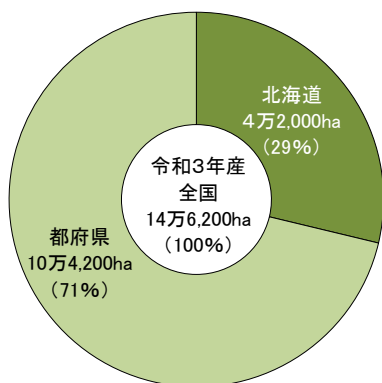


図4 収穫量

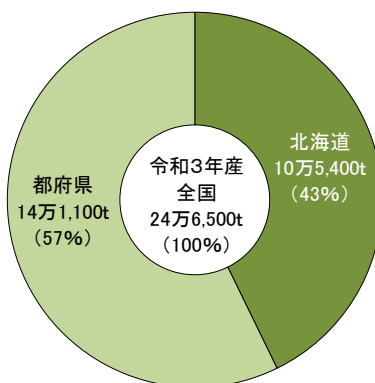


図5 10a 当たり収量

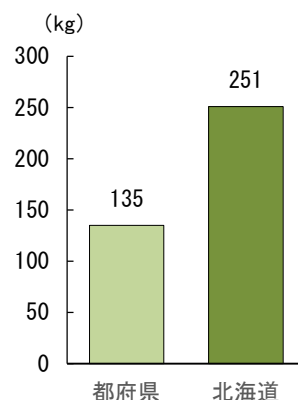


表2 作付面積の上位都道府県

順位	都道府県	面積	シェア
		ha	%
	全 国	146,200	100.0
1	北 海 道	42,000	28.7
2	宮 城	11,000	7.5
3	秋 田	8,820	6.0
4	福 岡	8,190	5.6
5	佐 賀	7,850	5.4

表3 収穫量の上位都道府県

順位	都道府県	収穫量	シェア
		t	%
	全 国	246,500	100.0
1	北 海 道	105,400	42.8
2	宮 城	22,200	9.0
3	秋 田	13,900	5.6
4	滋 賀	8,630	3.5
5	青 森	8,210	3.3

統計情報の詳細は、農林水産省ホームページの中の「統計情報」から御覧いただけます。
農林水産省＞統計情報
【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この「ダイジェスト」は、北海道農政事務所ホームページ「ダイジェスト版」ページに掲載しています。
【 <https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/osirase/index.html> 】



お問合せ先

◎本統計調査結果について
農林水産省 北海道農政事務所
統計部 生産流通消費統計課
電話：011-330-8820（直通）

◎農林水産統計全般について
農林水産省 北海道農政事務所
統計部 統計企画課
電話：011-330-8818（直通）